

《藤里町は平成25年11月1日で町制施行50周年を迎えます》

◆藤里町誕生当時を振り返ろう！

Q 過去50年間の11月1日における一番多い天気は？

A 晴れ(19日)

※ くもり(11日)・雨(18日)・あられ(2日)

まちのできごと

藤里町少年教室開校式

今年度の藤里町少年教室開校式が7月20日に開催され、受講者114名の小学生が出席しました。

今年度の少年教室は、郷土芸能コースでは、上若郷土芸能保存会に27名、志茂若郷土芸能会に13名、壮士舞保存会に11名、高山大鼓白神会に28名、将棋コースに31名、切り絵コースに18名、茶道コースに8名、絵手紙コースに3名、書道コースに4名の児童生徒が受講します。10月20日、21日に開催される町民文化祭で作品展や芸能発表を行い、受講の成果をお披露する予定です。



講師のみなさんを紹介

つながりの輪を広げよう

町社会福祉大会

7月28日、総合開発センターにおいて、藤里町社会福祉協議会(成田陽悦会長)による第37回藤里町社会福祉大会が開催され、約200名の関係者、町民が参加しました。

「福祉でまちづくり」つながりの輪を広げよう」をテーマに開かれた本大会では、佐々木町長など来賓よりあいさつが述べられ、続いて詩人でエッセイストのあゆかわのぼる氏による「絆」人をつなぐ地域をつなぐ」と題して講演が行われました。また、児童生徒からは相手を思いやり大切にする心を忘れないようにしていきたい、自分が地域でできることを頑張りたい、自分が地域でできることを頑張りたいと発表がありました。また、こみつと登録生による体験発表では、登録生の活動は、様々な事情で社会とのつながりが細くなってしまう人がそのつながりを強くし自分自身が成長していける活動だと体験発表され、参加者は思い思いに耳を傾けていました。



あゆかわのぼる氏の講演

川ガキ集まれ!

8月2日、白神山地世界遺産センター藤里館主催の「川ガキ集まれ!」が藤里川に親しむ子供たちの集い」が開催され、埼玉県など県外から児童25名、藤里町内から児童15名が参加し藤里川で川遊びを

満喫しました。

参加した児童達は、岩魚のつかみ取りや水棲昆虫を捕まえながら、普段の生活で味わえない川遊びを楽しみ、青空の下、水しぶきと大きな歓声を上げていました。



川遊びを満喫!

演奏・踊り・歌声満喫

大盛況の歩行者天国

8月11日、町商工会青年部と女性部が主催する第36回歩行者天国ふるさとまつりが、役場前ステージを主会場に盛大に開催されました。

秋田県のローカルタレントのバリトン伊藤さんが司会を務め、藤里小学校の吹奏楽部の演奏で始まり、藤里幼稚園児による遊戯や素波里貉、能代市二ツ井町の恋舞によるよさこい、そしてヒップホップダンスやものまねなど盛りだくさんの内容で、演奏・踊り・トーク・歌声を満喫できました。

藤里メイン通りでは、様々な出店が開かれ、金魚すくいやくじ引き、輪投げなどの縁日コーナーをはじめ、焼きそば、